

長太地区

まちづくり協議会

令和4年
夏号

会長あいさつ

長太地区まちづくり協議会

会長 立松 彦一



日頃は、長太地区まちづくり協議会の活動に、ご理解ご協力をいただきお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、国内での感染初確認が令和2年1月16日でしたので、それから3年目に入りました。

本協議会の昨年度を振り返ってみますと、5月頃から9月頃まで「まん延防止等重点措置・緊急事態宣言」などが発出され、残念ながら納涼おどりの事業は2年続けて中止させていただきました。

そうした中、感染防止策をとって小学生も参加して実施した「海岸清掃・不思議なコンロでご飯を炊こう」では、その様子がケーブルテレビで放送されました。また、「灯籠づくり」は、子どもが楽しみにしている体験学習の一つでもあるので、何とか実施し完成いたしました。その灯籠をお披露する納涼おどりが中止となったので、一昨年分と合わせて8月に公民館ホールに展示し、皆さんに観ていただきました。

10月からは、感染者数が低下傾向となり、何か行事を考え、12月に「長太マルシェ」と題して収穫祭を公民館駐車場で開催し、野菜の販売、大木中学校吹奏楽部の演奏、バルーンアートなど、久しぶりに長太地区の皆さんが集うイベントとなりました。

また、本協議会を幅広い世代に知っていただくという夏休み期間を利用して、キャラクターの募集をさせていただき、多くの素晴らしい作品が集まり「長太マルシェ」開催時に、キャラクターとロゴマークの入選者の表彰をさせていただきました。そして、公民館サークル活動に關しても、2月に予定していた文化祭は感染防止策を行い4月に延期し実施しました。

新型コロナウイルス感染症に關して、まだまだ収束の兆しが見えず、いっどこで誰が感染してもおかしくない状況下ですが、本年度の行事につきましても、昨年同様、感染状況を見極めて検討させていただきます。

今後とも本協議会の役員・部会員の皆さんと協力し、長太地区を盛り上げていきたいと思ひます。町民の皆さんも新型コロナウイルス感染症に注意していただき益々のご健勝をお祈り申し上げます。

令和4年度 運営委員会名簿

自治会長						顧問						役員																							
委員長	委員	委員	委員	委員	委員	市議会議員	市議会議員	公民館長	長太小校長	大木中学校長	前会長	会計	次長	事務局長	副会長	副会長	会長																		
伊藤 正	濱口 久克	上村 和正	市場 雅和	中村宗太郎	森川 文男	市川 昇	中村 浩	坂 公子	藤本 尚	神原 由明	伊藤 正二	市川伊都子	竹内 吉延	坂 佳徳	竹嶋 昇	橋本 武己	立松 彦一																		
																		防犯協会		公民館 運営委員		鈴鹿地区		役員		地域福祉 活動部会		文化 振興部会		体育 振興部会		青少年 育成部会		防災 安全部会	
																		理事	委員長	監事	監事	副部長	部長	副部長	部長	スポーツ 推進員	副部長	部長	副部長	部長	副部長	部長	副部長	部長	
																		伊藤 正二	立松 彦一	加藤千江美	小林 昭夫	豊田 恵子	吉田 四郎	伊藤 敏夫	杉野 武士	濱田 善則	倉田 利寛	竹嶋 章	藤田 知保	阪本 鉄夫	橋本 和馬	浜口 哲史	吉田 宣弘		

令和4年6月1日現在

令和4年6月1日現在

令和3年度 決算報告

収入の部

(単位:円)

項目	決算	備考
繰越金	1,315,915	
まちづくり補助	3,050,000	鈴鹿市より
自治会賛助	800,000	自治会より
雑収入	266,740	協力金・利息等
合 計	5,432,655	

支出の部

(単位:円)

項目	決算	備考
防災安全部会	165,820	訓練材料費等
青少年育成部会	168,689	事業材料費等
体育振興部会	50,000	テント購入費
文化振興部会	127,418	灯籠材料費等
地域福祉活動部会	75,980	消耗品費等
本 部	1,521,544	収穫祭事業等
公民館運営費	827,923	講座・事業等
管理費	1,010,775	事務費・広報費等
合 計	3,948,149	

※ 5,432,655-3,948,149=1,484,506は次年度へ繰越いたしました。



着任あいさつ

大木中学校 校長 神原 由明

この度の人事異動で大木中学校長に着任しました神原由明です。昨年度は、鈴鹿市教育委員会事務局で勤務しておりました。中学校では保健体育科の教員として勤めてまいりました。



4月6日始業式では、目指す学校像「生徒と教職員の笑顔が通う学校」の推進に向けて、子どもたちには「自分や周りの人を大切にする」ことを伝え、教職員も一丸となって取り組むことを約束しました。

地域の皆様もご存じの通り、令和5年度9月から新校舎開設にむけて建設が進められております。新校舎建設に関しましては、大木中学校建設委員会の皆様をはじめ、地域の皆様のひとかたならぬご尽力の御陰であると深く感謝しております。新校舎開設に向けて計画が着実に進むよう、学校をあげて取り組んでまいります。

令和4年度は、1年生117名、2年生147名、3年生135名、合計399名の生徒と教職員46名で大木中学校の伝統を継承し、さらに発展させてまいります。地域の皆様、保護者の皆様には、どうか本年度も本校の教育活動にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

長太小学校 教頭 落合 里香

4月から長太小学校に着任しました落合里香と申します。

3月まで鈴鹿市教育委員会事務局に居ましたので、3年ぶりの学校現場です。学校によって、いろいろと勝手が違うので戸惑うことばかりですが、子どもたちや先生方の元気な声を聞きながら過ごす毎日はとても楽しく、充実しています。早く学校や地域のことを覚え、慣れていきたいと思っています。長太小学校に赴任して一番驚いたことは、地域の方々のサポートが手厚いことです。子どもたちが安全安心に登下校できるよう、これほど多くの方が交代で雨の日も風の日も見守り活動を行っていただいたにいる学校は、他にはあまりないことだと思います。温かい地域の皆様に支えていただきながら、子どもたちのために、先生方のために、精一杯がんばります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



長太地区
まちづくり協議会
キャラクター

※「長太地区まちづくり協議会」とは
長太にお住まいのみなさんが、自治会、ボランティア、PTAなどの団体と協働ですすめる「地域の事は、その地域の住民で行う」ための団体です。平成29年(2017年)に発足し今年で6年目になります。